



岩崎元郎さんと行く“地球を遠足”&「山の遠足」

ぶらんぶらん通信

2017年 新年号



岩崎 元郎
(いわさき もとお)

新年おめでとうございます。2017年の“地球を遠足”は、80回目になる「ニュージーランド南北周遊ハイキング、トンガリロ国立公園とサザンアルプス9日間」から始まります。81回目は韓国・済州島オルレ、82回目はグランドサークル、83回目はスペイン・テイデ山…と、魅力的な“地球を遠足”の一粒一粒は、80回を越えてさらなる磨きがかかってきました。

“地球を遠足”お勧めの最大のポイントは、チョーゆっくり歩きです。昨年末香港にご一緒したお一人は、「これで最後にしようと思っていたけれど、こんなにゆっくり歩けるなら、まだまだ行けそう。来年も海外に行くわ」と感想をもらっていました。

①歩幅を小さく、②足音を立てない、③靴裏を見せない、④二本のレール、⑤パクパクはだめ、まず吐く。とは「岩崎流ゆっくり歩きで、山でバテない五つの法則」です。“地球を遠足”では、五つの法則を実践しながら歩きますので、安心してご参加頂けます。

岩崎は3月で72歳になりますが、地球を遠足パーティーの平均年齢がそれくらいです。70歳以上の方、安心してご参加下さい。70歳以下の方、胸を張ってご参加下さい。ではでは、“地球を遠足”でお会いしましょう。



代表取締役社長
芹澤 健一
(せりざわ けんいち)

新年明けましておめでとうございます。“地球を遠足”は岩崎元郎さんが還暦を迎えられた2005年3月のネパール・アンナプルナ春のしゃくなげトレッキングからスタートしました。岩崎さんが、「海外の山にみんなで出かけるのがこんなにも楽しいはずとずっと続けていきたいね、みんなで楽しく世界中の山に出かけるなら、名前は地球を遠足だ!」と、このシリーズが誕生したのでした。

その後、50回目の南アフリカ(2013年8月)を迎えたあたりから、ぜひとも100回を目指してみよう!と、岩崎さんと話したことがつい最近のことのように思い出されます。4年ほど前から社内に“地球を遠足”チームが発足して、ますます企画内容とツアー運営が充実してきたこともあり、この2月のニュージーランドでついに80回を数えるまでになりました。

あらためまして、これまで多くのご参加者(延べ1300名)から“地球を遠足”をご支援いただきましたご協力に厚く御礼申し上げます。第100回記念は「南極クルーズだ!」と以前、岩崎さんと夢を語ったことが2020年頃には本当に実現できるのではとの思いを新たに、私どもも今一度気を引き締めて、2017年の“地球を遠足”ならびに国内企画『山の遠足』において、チーム一同皆さまのご期待に応えて参ります。

“地球を遠足” 本年もよろしくお願ひいたします。 2016年の“地球を遠足”で出かけた世界の山々より。



アンコール遺跡群 (1月 カンボジア)



ファンシーパン (2月 ベトナム)



Mt.キナバル (5月 マレーシア)



カナディアンロッキー (6月 カナダ)



グロスグロックナー (7月 オーストリア)



リシヤ山 (8月 ポーランド)



北漢山 (10月 韓国)



Aコース 香港ハイキング
Bコース シャープピーク (12月 香港)

新春歌声新年会 in 新橋

歌い継いでいきたい山の歌をテーマに「新春歌声新年会」を開催いたします。新年の幕開けに岩崎さんと一緒に楽しく歌いましょう。どうぞ、お気軽にご参加ください。岩崎元郎さん同行企画の“地球を遠足”と「山の遠足」のツアー紹介もいたします。

■会場: アルパインツアー東京本社3階 説明会

■日時: 1月13日(金) 14:00~16:00 ■定員: 30名

■参加費用: 500円(お茶・お茶菓子代) ※事前のご予約が必要です。

歩いて健康、登って元気! 健康登山講座

全国津々浦々の会場で、年間3回の開催で岩崎元郎さんが山を楽しむために役立つ知識や安全登山のための留意点などを講演。協賛各社から提供の登山靴やザックなど豪華お楽しみ抽選会もごさいます。

健康登山講座 広島会場「山に登って元気になろう」

■日時: 1月24日(火) 18:00~20:30 ※開場17:30

■会場: 広島市西区民文化センター 大ホール

※入場無料、事前のご予約が必要です。

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第490号/一般社団法人日本旅行業協会 正会員 **アルパインツアーサービス株式会社**

東京 / 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11(第7東洋海事ビル4階) ☎03(3503)1911
大阪 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3(TCF肥後橋ビル2階) ☎06(6444)3033
名古屋 / 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2(第3千福ビル3階) ☎052(581)3211
福岡 / 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-8(セントラルビル5階) ☎092(715)1557
広島 / 広島サービスステーション(大阪支店転送電話) ☎082(542)1660
仙台 / 仙台サービスステーション(東京本社転送電話) ☎022(265)4611
北海道 / 北海道地区総代理店(株)りんゆう観光 〒060-0909 札幌市東区北9条東2丁目 ☎011(711)7106

e-mail: info@alpine-tour.com <http://www.alpine-tour.com>

※ツアー・カタログはお電話、またはE-mailにてご請求ください。


FAX.03(3508)2529
FAX.06(6444)3032
FAX.052(561)8338
FAX.092(715)0826
営業時間のお知らせ
●平日: 9:30~18:30 ●土日祝: 定休
FAX.011(731)1456

りんゆう観光営業時間 ●平日、土曜日、祝日: 8:30~17:30 ●日曜: 定休




“地球を遠足”メンバー紹介


“地球を遠足”は今年で13年目を迎えます。岩崎元郎さんとお客さま皆さままで作り上げてきた“地球を遠足”と『山の遠足』を、これからももっともっと楽しんでいただけるように、チーム・スタッフ一同がんばってまいります。どうぞよろしくお願いたします。



岩崎 元郎
(いわざき もとお)
日本が元気を取り戻すために「一億二千万人総登山者化計画」を提唱。『ぼくの新日本百名山』、『今そこにある山の危険』など著書も多数。無名山塾主宰、登山インストラクター。




芹澤 健一
(せりざわ けんいち)
東京本社
山仲間が笑顔で出会える、楽しく笑いに溢れるツアー運営を目指します。“地球を遠足”スタッフが大切にしているメッセージをお届けします。




山田 勝
(やまだ まさる)
東京本社
何度も参加いただける方も初めて参加する方も一緒にメンバー交流を大切に岩崎さんの人柄から楽しいツアーとなります。




川高 雄
(かわたか ゆう)
東京本社
“地球を遠足”ならではのわくわく感を味わえる旅を用意していきます。2017年はとても多彩なラインナップになりました。




伊藤 勇太郎
(いとう ゆうたろう)
東京本社
“地球を遠足”で皆さまと一緒にできるのいつも楽しみにしています。ツアーでは、岩崎さんと山の歌と一緒に歌っています。




寺井 信之
(てらい のぶゆき)
東京本社
“地球を遠足”のならではの和気あいあいとした雰囲気が大好きです。今年のおすすめはカナリア諸島のスペイン最高峰ティデ山です。




白旗 美紀
(しらはた みき)
東京本社
“地球を遠足”チームで一緒にさせていただき、2年目になります。元気ハツラツ!を皆さまにお届けしたいと思います。




林 知篤
(はやし のりあつ)
東京本社
“地球を遠足”では登頂やハイキングにプラスして、一味違った体験もしていただけるような楽しいツアーを企画いたします。




橋本 香織
(はしもと かおり)
ツアーリーダー
ご参加者の知的好奇心が満たされるよう、その国の背景から、昨今の話題まで余すことなく、ご案内できたらよいと思っています。




竹森 壮孝
(たけもり まさたか)
大阪支店
“地球を遠足”は岩崎さんを中心にご参加者がすぐに仲良くなるのが魅力です。私も負けずに皆さんと仲良くなれるよう楽しんでいます!




三木 晃一
(みき こういち)
大阪支店
世界中の珍しい植物や野生動物との出会いを楽しみにしています。グランドサークルは多くの珍しいお花を楽しめるおすすめ企画です。



前田 拓哉
(まえだ たくや)
名古屋営業所
全国から集まった皆様の“縁”を大切にしており、ツアーの雰囲気作りには自信あり。2017年はモンゴルツアーがお勧めです!



宇津木 健
(うつぎ けん)
名古屋営業所
目指すところは濃厚篤実。笑顔大事に楽しい山旅をお手伝い!地球の壮大さを体感するグランド・サークル企画は私のイチオシです。



渡部 秀樹
(わたなべ ひでき)
福岡営業所
地球を遠足は初めてのご参加でも安心し、かつ、一味違ったその地の文化や歴史にも触れていただけるよう得意分野を活かします。

2016年 第76回 8月22日出発 ポーランド最高峰リシイ山登頂とワルシャワ

文：寺井 信之 (東京本社)

シリーズ12年目の8月はポーランドを訪れ、同国最高峰のリシイ山(2,499m)に登ることがテーマでした。ポーランドは昨年1月から日本(成田)～ポーランド(ワルシャワ)間で直行便が就航した関係で、日本人旅行者の間でもいま最も注目を集めている国です。

旅のスタートはショパンが前半生を過ごした首都ワルシャワ観光です。1944年のワルシャワ蜂起の報復で街は崩壊しましたが、「ひびの1本にいたるまで」といわれるほど忠実に再現され、その功績もあり世界文化遺産にも登録されていました。

南部の山岳リゾート、ザコパネに移動後は

ポーランドとスロバキアの国境稜線で足慣らしハイキングを楽しみました。日本人は珍しいのかすれ違うたびに地元のトレッカーから声をかけられ元気をもらいます。

いよいよリシイ山にチャレンジです。登山口は隣国のスロバキア側で標高差1,000mを日帰り往復します。上部は日本の北アルプス稜線を彷彿させるような岩稜が連なり、その迫力ある展望に登頂意欲が湧きたてられます。岩崎さんも「ポーランドは平地の印象が強かったがこんなに山岳地帯が広がっているとは」と驚かれていました。山頂からは360度の大展望を楽しみ、天候にも恵まれた

山行となりました。

下山後は中世からの美しい街並みが広がる古都クラクフへ。運の良いことに、ここでショパンのピアノコンサートの機会があり訪れました。私はクラシック音楽には縁遠い人間ですが、心が震えるような感動でした。

旅のしめくりはアウシュビッツ強制収容所。お客様が「悲しい気持ちになったけどここは見てもおかなければならない場所だったの」と話されていたのが印象に残っています。

美しい山と街、音楽、中世から育まれたポーランドの文化。8日間という短い期間でしたが感動と充実の旅となりました。



▲ポーランド最高峰リシイ山頂直下にて



▲リシイ山頂へ一歩一歩登る



▲無事登頂し笑顔の岩崎さん



2016年 第77回 10月11日出発 アンナプルナ山群とチトワン・サファリ、ルンビニ 9日間

文：白旗 美紀(東京本社)

“地球を遠足”第77回は、岩崎さんが毎年通っているネパールを訪れました。アンナプルナ山群トレッキングの基点であるポカラへは、国内線でわずか30分の距離です。ヒマラヤの白い峰々を眺めながらのフライトはあつという間でした。

ポカラではサードーやシェルパ達、大勢のネパリストアッフに出迎えられ、食材やキッチン道具を積み込み専用車に乗り込むと、いよいよトレッキングの始まりです。カーレから始まる登山道は人々の生活路にもなっていて、野菜売りや子供達と「ナマステ!」と挨拶を交わしながら石畳を登って行きます。

ロッジへと到着した後に、スタッフが入れてくれる温かいミルクティーの格別な事! 皆さまと山の歌を歌いながら、ゆったりとした時間を楽しみました。翌朝、標高2060mのオーストリアン・キャンプから圧巻のアンナプルナサウス、マチャブチャレを目の前に、素晴らしいご来光を見る事ができました。トレッキングの最後は、スタッフ達と太鼓を叩きながら、歌って踊っての賑やかなパーティーとなりました。チーム全体でトレッキングを楽しめるのも、ネパールの山旅ならではの醍醐味です。

旅の後半はガラリと雰囲気を変え、インド国境付近まで大移動をしました。仏陀の生

誕地であるルンビニではリキシャ(人力車)に乗りながら、マヤ聖堂や日本寺など歴史的な観光地に足を運ぶ事ができました。そこから更に広大なタライ平原へと旅路を進め、チトワン国立公園へ。ジープやボート、象にも乗る盛り沢山のサファリでは、多くの野生動物を観察する事ができます。象の背中に揺られ、茂みの中から突然現れたサイに出会った時は驚きました! 真っ直ぐな地平線に沈む、輝く夕陽は忘れられない風景です。

ヒマラヤだけでなく、ネパールの沢山の表情をみる事が出来た充実の9日間の旅となりました。



▲オーストリアン・キャンプでのご来光



▲ダンプスでは子供達が村案内してくれました



▲チトワン国立公園でのエレファント・サファリ

2016年 第78回 10月25日出発 ソウルの名峰・北漢山、十二城門周遊 4日間

文：竹森 壮孝(大阪支店)

ソウルの北にそびえる北漢山は、あまたの建国の歴史を2千年の間、見守ってきました。1711年に北漢山城が築城され、現在は十二の城門が残されています。10月の“地球を遠足”では花崗岩の岩峰が見事な北漢山を、十二城門を巡りながらトレッキングを楽しみました。

仁川空港で全員が合流し、まずはレストランへ。韓国のツアーは、美味しいお食事楽しみの一つです。今回は韓定食、参鶏湯、焼肉と盛りだくさんの韓国料理をいただきました。翌日、専用車で登山口へ。登り始めると花崗岩が露出している場所が多く、鎖やロープ

を設けられた箇所では、三点支持を取りながらゆっくりと登りました。腕の力やバランスが必要な箇所もあり大変な登りが続きましたが、標高が上がると、視界も開け、北漢山の最高峰・白雲台や眼下には紅葉に染まる木々、さらに遠くには高層ビル群が立ち並ぶ景観を一望する事ができました。途中で谷沿いの道へ入ると、赤や橙、黄色など色彩豊かな紅葉も楽しむことができました。

翌日は北漢山の最高峰・白雲台を含むトレッキング・コースです。紅葉に染まった谷筋の道を登り、龍岩門へ。その後、白雲台を目指します。この日も岩場があり、山頂までは油

断ができない登りが続きます。白雲台の山頂からの景観は圧巻でした。苦労した分感動もひとしおです。

最終日は清溪山へ。登山初心者にも登りやすい山として有名な清溪山には、多くの韓国人の人々がハイキングを楽しんでいました。ほとんどの登山者は下山口のお店で盛大に打ち上げをするそうで、チヂミとマッコリで乾杯する姿が見られました。もちろん私たちも、現地の方に見習って乾杯しました!

4日間と比較的短い日程でしたが、迫力の岩峰に、美しい紅葉、美味しいお食事と韓国の山旅を満喫して参りました!



▲北漢山最高峰・白雲台をバックに



▲城壁を巡るトレッキング



▲美しい紅葉も楽しめました

“地球を遠足” & 『山の遠足』2017年のご案内

2005年3月ネパールのトレッキングからスタートした“地球を遠足”シリーズは、登山インストラクターの岩崎元郎さんと地球のあちこちへと出かける山旅です。岩崎さんとツアーリーダーが同行いたしますので、海外トレッキングが初めてという方にも

安心してご参加いただけます。また、『山の遠足』は岩崎さんおすすめの日本各地の山と温泉などを訪ね、四季折々のその土地の文化や郷土料理も楽しめる国内企画の人気シリーズです。今年もぜひ、“地球を遠足”『山の遠足』で一緒にしましょう。

“地球を遠足” 第81回



菜の花咲く濟州オルレ たっぷりハイキング 4日間

- 旅行期間：2017年3月27日(月)～3月30日(木)
- 旅行代金：162,000円 東京発着

※燃油サーチャージ(12月20日現在)は不要となっておりますが、今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

菜の花や桜が咲く頃に濟州島を訪れ、“濟州オルレ”の中でも特に風光明媚なコースをたっぷりハイキング。菜の花畑の美しい牛島(ウド)と海岸沿いを歩くウエドルゲ、眺めのよい松岳山(ソンアクサン)へご案内します。濟州島に3連泊し、毎日新鮮な海産物や黒豚など濟州島名物を味わいながら、世界遺産・濟州島の自然を満喫します。



▲菜の花咲く牛島(ウド)でのんびりハイキング



▲牛島(ウド)の展望台から漢拏山(ハルラサン)を遠望



▲海岸沿いを歩くウエドルゲ・ハイキング



▲桜咲く濟州島へ

第82回

アメリカ・グランドサークル ハイキング・スペシャル 8日間

- 旅行期間：4月14日(金)～4月21日(金)
- 旅行代金：526,000円

東京発着

※燃油サーチャージ(12月20日現在)は不要となっておりますが、今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。



▲月面のような光景が広がるキャニオンランズ

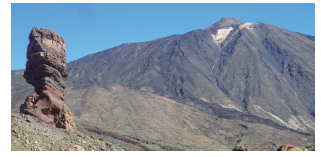
第83回

スペイン最高峰テイデ山(3,718m) 登頂と花咲くカナリア諸島 11日間

- 旅行期間：6月2日(金)～6月12日(月)
- 旅行代金：512,000円

東京・大阪発着

※燃油サーチャージ(12月20日現在)は不要となっておりますが、今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。



▲スペイン最高峰のテイデ山(3,718m)

第84回

モンゴルの古都・カラコルムと ツェンケル・フラワーハイキング 7日間

- 旅行期間：6月26日(月)～7月2日(日)
- 2月上旬発表予定

第85回

スイス・アルプスハイキング 名峰マッターホルンと美しい隠れ里 10日間

- 旅行期間：7月12日(水)～7月21日(金)
- 2月上旬発表予定

第86回

カナダ・秋のアシニボインロッジと レイクルイズ滞在 9日間

- 旅行期間：9月14日(木)～9月22日(金)
- 5月上旬発表予定

第87回

ネパール・ランタン谷 トレッキング 11日間

- 旅行期間：10月中旬
- 7月上旬発表予定

山の遠足

駿河湾の眺望を楽しむ沼津アルプス、 徳倉山から鷲頭山へ縦走 日帰り

- 旅行期間：1月18日(水)日帰り
- 旅行代金：8,500円

山の遠足

みちのく名峰 八甲田と岩木山登頂と 五所川原立佞武多祭り 4日間

- 旅行期間：8月3日(木)～8月6日(日)
- 3月上旬発表予定

山の遠足

ミヤマキリシマ咲く霧島連山・韓国岳と 高千穂峰登頂 3日間

- 旅行期間：5月25日(木)～5月27日(土)
- 2月上旬発表予定

山の遠足

一合目から山頂へ、富士山登頂 3日間

- 旅行期間：8月13日(日)～8月15日(火)
- 3月上旬発表予定

各コースの詳細につきましては、専用チラシをご用意しております。お気軽にご請求ください。